

松本市地域づくり推進交付金実績報告書

令和8年3月31日

(あて先)松本市長

(申請者) 東部地区町会連合会

1 交付決定額

I	金550,000円
---	-----------

2 本年度実績の報告

(1) 本年度の交付金事業の報告

① 事業名：地域振興事業				
実施主体	東部地区町会連合会、東部地区福祉ひろば ほか			
実施日(期間)	令和7年4月～令和8年3月			
実施場所	東部公民館ほか			
事業概要	女鳥羽川観察会や楽団ケ・セラ演奏会等を実施後、食事会（カレー会）を行い、参加者の親睦や交流を深めるものです。 令和7年10月26日(日) 女鳥羽川観察会&ちゃんこ鍋会 12月26日(金) 公民館、福祉ひろば大掃除 令和8年3月7日(土) 楽団ケ・セラ演奏会&カレー会 備品購入（プロジェクター）			
地域づくりの成果・効果	各事業や食事会を通して、地区内外の参加者の世代間交流や親睦を深めると共に、音楽を通じた活力及び癒しの場を提供することができました。 また、不具合だったプロジェクターを更新し、各事業及びイベントで広く活用することができました。			
課題	より多くの地区住民に関心を持っていただき参加してもらえるように、幅広い層への情報発信や、逆に、層を絞った情報発信を行い、魅力ある事業展開など、新規参加者の増加に繋がるよう取り組みます。			
決算額	a+b+c	財 源 内 訳		
		a	b	c
	124,351円	82,768円	15,783円	25,800円

a：本年度の交付金額のうち、この事業に充当した額

b：前年度の交付金の繰越額のうち、この事業に充当した額

c：この事業に充当したその他の財源の額

② 事業名：ラジオ体操講座、交通安全教室	
実施主体	東部地区町会連合会、こども会育成つぼみの会
実施日(期間)	令和7年7月27日(日)

実 施 場 所	清水小学校(グラウンド)			
事 業 概 要	子どもから大人まで幅広い世代が集まり、誰もが知っているラジオ体操の効果的な動きを、公認1級ラジオ体操士から学び、世代間の交流を深めるものです。 また、ラジオ体操終了後に交通安全教室を開催し、東部交番警察官から、夏休み中の交通安全について、世代を問わず注意する点の講話をいただきます。			
地 域 づ くり の 成 果 ・ 効 果	ラジオ体操は、手軽にでき、また早朝の清々しい空気の中で、心身のリフレッシュに繋がり、参加者の世代間交流や親睦を深めることができました。 交通安全教室は、ラジオ体操講座終了後に行うことにより、休み中の交通安全について、地域や親子で考える機会となりました。			
課 題	清水小学校周辺の地域だけでなく、幅広い地域及び親子参加者増や、地域を挙げた交通安全事業など、組織的な企画・運営に継続的に取り組みます。			
決 算 額	a+b+c	財 源 内 訳		
		a	b	c
	24,000円	24,000円	円	円

③ 事業名： 東部納涼祭

実 施 主 体	東部地区納涼祭実行委員会、東部地区町会連合会			
実施日(期間)	令和7年8月9日(土)			
実 施 場 所	下横田公民館 鯛萬の井戸			
事 業 概 要	子どもも大人も幅広い世代を対象に、水の町東部の地元の名水に親しみながら、親睦と交流を図るものです。			
地 域 づ くり の 成 果 ・ 効 果	親しみやすく、参加しやすい形式をとることで、子どもから大人まで、2世代、3世代での参加や、学生の団体など幅広い世代の方から参加いただきました。 ゲームをしたり、生演奏を聴いたり、鯛萬の井戸で涼みながら、参加者の親睦と交流を深めることができました。			
課 題	単なる人集めのイベントとならないよう内容を工夫し、希薄化する地域内の繋がりや地域の活性化に繋がるように取り組みます。			
決 算 額	a+b+c	財 源 内 訳		
		a	b	c
	96,679円	45,759円	円	50,920円

④ 事業名： 東部地区代表者会議

実 施 主 体	東部地区連合会			
実施日(期間)	令和7年4月～令和8年3月(6回開催)			
実 施 場 所	東部公民館			
事 業 概 要	東部地区専門団体(12団体)の代表者が集まり、組織間の情報交換をすることにより、それぞれの団体の活性化と相乗効果を上げるとともに、地区の課題解決に向けた協議や、意見集約を図る場として開催するものです。			
地 域 づ くり の 成 果 ・ 効 果	地区内町会や専門団体が一体となって、地区の課題解決に向けた取組みや、地区の全体事業を円滑に企画・運営するために会議を開催(年6回)しました。			

課 題	地区の活性化や参加者の広がりにつながるよう、協議や学習の場として、引き続き活発な議論が行われるように取り組みます。 また、令和8年度開催予定の東部複合施設(地域づくりセンター、公民館、福祉ひろば、デイサービスセンター)開館30周年イベントの具体的な事業内容を検討します。			
決 算 額	a+b+c	財 源 内 訳		
		a	b	c
	15,360円	15,360円	円	円

⑤ 事業名：東部複合施設防災訓練				
実 施 主 体	東部地区町会連合会、東部地区日赤奉仕団、東部複合施設			
実施日(期間)	令和7年10月30日(木)			
実 施 場 所	東部複合施設			
事 業 概 要	東部複合施設(地域づくりセンター、公民館、福祉ひろば、デイサービスセンター)の防災訓練(通報、避難誘導、初期消火、AED取扱い訓練)等と、地区避難訓練を通して、職員や利用者、地域住民の防災意識を高めるものです。 また、複合施設防災訓練に併せて日赤奉仕団による炊き出し訓練を行うものです。			
地 域 づ くり の 成 果 ・ 効 果	丸の内消防署員の指導のもと、通報訓練や避難誘導訓練、初期消火訓練(消火器取扱い訓練)の他、救急講習(AED訓練)と徒手搬送訓練を行い、災害時に毛布などで要救助者を搬送できることを学びました。 日赤奉仕団による炊き出し訓練では、パッククッキングで焼きそばを作り、炒めなくてもおいしい焼きそばができることを体験しました。			
課 題	機器取扱訓練や炊き出し訓練などを継続的にを行い、地域防災力の底上げを図ります。 また、町会単位での安否確認、情報連携体制を確立し、地域全体の防災意識の向上にも取り組みます。			
決 算 額	a+b+c	財 源 内 訳		
		a	b	c
	4,895円	円	円	4,895円
⑥ 事業名：文化祭				
実 施 主 体	東部地区文化祭実行委員会、東部地区町会連合会			
実施日(期間)	令和7年11月15日(土)			
実 施 場 所	東部公民館			
事 業 概 要	地区住民の文化、余暇活動の活性化と、参加者の親睦と交流を図るものです。 ・学びの成果を発表する機会(地区住民やサークル、デイサービス利用者の作品展示) ・音楽会(サークル発表、小中学校コーラス) ・「まつもと日和」上映 ・わくわく工作			
地 域 づ くり の 成 果 ・ 効 果	作品展示と音楽会を同日に開催することで、両方を1日で鑑賞できるようしました。幅広い年齢層の参加があり、親睦や世代間交流を深め、音楽を通じた癒しの場を提供することができました。 監督(東部地区在住)がご縁で、「まつもと日和」の上映を行いました。多くの方が鑑賞し、上映後のアフタートーク、制作秘話などで盛り上がりしました。 工作は初めての企画でしたが、鑑賞の間合いに大人も子供も多くの人が来場し、			

	盛況でした。			
課 題	サークル活動の衰退や、作品出展にも陰りが見られるなか、魅力ある事業内容やサークル活動の後押しを行い、出展増や集客に繋がるように取り組みます。			
決 算 額	a+b+c	財 源 内 訳		
		a	b	c
	100,986円	83,986円	円	17,000円

⑦ 事業名： ボランティア活動支援事業				
実 施 主 体	東部地区町会連合会、ボランティア部			
実施日(期間)	令和7年4月～令和8年3月			
実 施 場 所	東部公民館、地区公民館			
事 業 概 要	ひろば喫茶、ふれ健及び出張ふれ健等を支えてくれているボランティア部の食の会及び体力づくりサポーターの活動支援を行うものです。食の会は、食についての研修を実施し、体力づくりサポーターにはユニフォームを配布しました。			
地 域 づ くり の 成 果 ・ 効 果	伝統食等について研修することで、食について深く考える機会となりました。ふれあい健康教室等、体力づくりサポーター全員がユニフォームで活動することで、指導者としての自覚と一体感が生まれました。			
課 題	研修した内容をボランティア活動に生かしていく方法を考えていきます。体力づくりサポーターについては、もっと大勢に引き受けていただけるように更に周知をしていきます。			
決 算 額	a+b+c	財 源 内 訳		
		a	b	c
	186,170円	70,671円	円	115,499円

⑧ 事業名： 東部地区新年祝賀会				
実 施 主 体	東部地区町会連合会			
実施日(期間)	令和8年1月6日(火)			
実 施 場 所	東部公民館			
事 業 概 要	東部地区の役員、住民が一堂に会する新年会を開催し、交流と親睦を深めるものです。			
地 域 づ くり の 成 果 ・ 効 果	東部地区の役員と住民が一堂に会し、1年の平穏を祈願し、新年の希望や抱負を語らい交流し、親睦を深めることができました。			
課 題	若者の地域参加や担い手不足が課題の中、多様な世代が活躍できる持続可能な地域づくりの場、意見交換、交流の場として開催していきます。			
決 算 額	a+b+c	財 源 内 訳		
		a	b	c

	67,317円	円	円	67,317円
--	---------	---	---	---------

⑨ 事業名： 地域防災力向上事業(防災フェスティバル)				
実 施 主 体	東部地区町会連合会			
実施日(期間)	令和7年7月13日(日)			
実 施 場 所	東部地区防災緑地			
事 業 概 要	地域の親子を対象に、地震体験、給水体験、消防車体験乗車、ロープハンモック体験をし、有事に対処する力を養うものです。			
地 域 づ くり の 成 果 ・ 効 果	地震体験車、給水車、消防車を準備し、参加者に体験をしてもらい、良い経験となりました。 ロープワーク講習では、もやい結びと巻結びを教えてもらい、巻結びで吊ったハンモック体験をしました。 防災緑地でイベントを行うことにより、防災緑地の存在や意義を地区住民に知っていただく機会となりました。			
課 題	単なる人集めのイベントとならないように、住民に主体性を持たせ、防災について考えるきっかけとなるように取り組みます。			
決 算 額	a+b+c	財 源 内 訳		
		a	b	c
	131,517円	50,000円	円	81,517円

⑩ 事業名： 地域防災力向上事業(防災備品購入)				
実 施 主 体	東部地区町会連合会			
実施日(期間)	令和7年4月30日(水)			
実 施 場 所	東部地区地域づくりセンター			
事 業 概 要	非常時に食品を運搬するアルマイト容器を購入するものです。			
地 域 づ くり の 成 果 ・ 効 果	災害時に、食品や食材を運搬する容器として活用します。			
課 題	防災備蓄品を適切に管理し、計画的に補充を行います。			
決 算 額	a+b+c	財 源 内 訳		
		a	b	c
	16,660円	16,660円	円	円

⑪ 事業名： 地域防災力向上事業(救急用品補充)	
実 施 主 体	東部地区町会連合会
実施日(期間)	

実 施 場 所	東部地区地域づくりセンター			
事 業 概 要	公民館に備え付けの救急用品の定期的な点検、見直しを行い、補充を行うものです。			
地 域 づ くり の 成 果 ・ 効 果	年度内に使用期限が切れる薬品等がなく、消耗品等も不足がなかったため補充を行いませんでした。			
課 題				
決 算 額	a+b+c	財 源 内 訳		
		a	b	c
	円	円	円	円

決 算 額 (計) (①+②+③)	A+B+C	財 源 内 訳		
		A	B	C
	767,935円	389,204円	15,783円	362,948円

A：各事業のaの合計額
 B：各事業のbの合計額
 C：各事業のcの合計額

(2) 本年度の積立実績の報告

事業名：東部地区複合施設開設30周年記念事業					
積立目的	東部地区複合施設開設30周年記念事業実施のため				
積立期間	令和4年度から令和7年度まで（本年度4年目）				
積立ての目標金額	400,000円				
積立実績	区分		積立額	積立事業への積立金充当額	差引累計
	前年度までの積立経過	1年目	60,000円	円	60,000円
		2年目	60,000円	円	60,000円
		3年目	140,000円	円	140,000円
		4年目	円	円	円
		5年目	円	円	円
	本年度の積立実績		D 140,000円	E 円	F 260,000円
	合計額		400,000円		
本年度積立金を充当して実施した事業の概要					
実施主体					
実施日(期間)					
実施場所					
事業概要					

地 域 づ く り の 成 果 ・ 効 果			
決 算 額	E + G	財 源 内 訳	
		E	G
充当後の積立事業取扱方針			
積立継続(年度まで)・ 廃止			
廃止する場合は、積立金残高(F)の処理方法			

E : 充当した積立金の額

G : その他の財源の額

(3) 本年度の交付金のうち、翌年度に繰り越す金額の報告

I-A-D	金	20,796円
-------	---	---------

[参考]繰越上限額 = $I \times 2 / 10$